



～市民と響き合う議会～

八王子市議会だより

令和4年(2022年)
第2回定例会

No.266

令和4年(2022年)
8月1日発行

国の物価高騰等対策

補正
予算

給食費増額分を市で負担する経費等を可決



「浅川でパパと水遊びデビュー」
(南浅川 陵南公園付近)

今号は、市内在住(匿名)の方の作品です。

 南浅川

浅川の支流であり、川沿いの浅川ゆったりロードでは、ウォーキングやサイクリングのほか、春には桜並木が楽しめます。都立陵南公園の近くの陵南プールや川原の水辺では、夏に水遊びを楽しむ姿が見られます。

令和4年 第2回 定例会

本会議

市長提出議案18件を可決

4年第2回定例会は、6月8日に開会し、本会議で議案を審議して、市長提出議案18件と、議員提出議案3件を可決しました。可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した議案は次のとおりです。

議案の審議結果は4ページへ

可決した付託省略議案

■一般会計補正予算(第1号)の専決処分

■給与及び公共料金特別会計補正予算(第1号)の専決処分



本会議で議案を審議

■市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分

■都市計画税条例の一部改正の専決処分

■国民健康保険条例の一部改正の専決処分

■保健所関係手数料条例の一部改正

議員提出議案

議員提出議案は、意見書3件を審議して、2件を可決したほか、条例1件を審議し、可決しました。

可決した意見書は、市議会議長名で政府等に提出しました。

可決した意見書

■女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書

日本は女性差別撤廃条約を1985年に批准したが、条約の実効性を高める選択議定書は批准していない。選択議定書は、女性の人権侵害の救済と人権の保障をより強化するものであり、国連女性差別撤廃委員会は、日本に批准を検討するよう繰り返し求めている。よって、男女平等を実現し、

すべての人が尊重される社会を作るため、選択議定書を速やかに批准するよう求めるもの。

■新型コロナウイルス感染症に対する制限緩和を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が起き、2年以上が経過する中、ワクチン接種等さまざまな施策が実施され、市民にも新たな日常が定着している。また、感染症に対する確かな知識のもと、経済活動を再開させつつあり、今後、経済対策をはじめとした新たな段階へと変わらなければならぬと考える。

よって、集団免疫の獲得が見られる場合には感染症分類の適切な見直しを行うこと、変異株の感染力によっては濃厚接触者の定義を緩和することなど、新型コロナウイルスに対する制限緩和を求めるもの。

可決した条例

■市議会委員会条例の一部改正
オンラインによる委員会を可能とする特例を規定



委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案12件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 6月15日

■一般会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を計上

問 国の交付金が拡充し、原油価格・物価高騰対応分が創設されたが、財源があるから事業を行うのではなく、将来、継続して市民のためになるかを考えてもらいたいだろうか。

答 交付金は臨時であり、必ず次年度以降の事業の財源として使えるものではない。また、コロナ対策に直接投資する事業のほか、新たな日常に対応した経済活動や市民への支援に広く使うための交付金であり、単に財源があるから事業を行うのではなく、真に必要な事業について効果的に活用したい。

結果 可決すべきものと決定

■消防自動車の取得

消防団に配備する消防自動車10台を購入

問 火災現場で必要となる消防機材は変化してきているが、車両購入時に見直しているのか。

答 実際に消防自動車を運用する消防団と定期的な意見交換を重ね、ポンプ自動車の割合を増やすことや、救助資器材が搭載可能な車両を導入するなど、必要な装備を協議しながら取り組んでいる。

問 現在の車両を下取りに出し、購入する車両の値引きに充てるのではなく、購入の翌年に売り払っている理由は。

答 以前は下取りに出してはいたが、購入価格にほぼ影響がなかったことから、翌年度に入札で売り払い、歳入につなげることにした。

結果 可決すべきものと決定



各消防団に配備している消防自動車

文教経済委員会

開催日 6月15日

■一般会計補正予算(第2号)

物価高騰による学校給食
食材費の増額分を計上

問 保護者に追加負担を求め
ることなく、給食費の増額
分を国の補助で負担するが、物
価高騰は続く可能性がある。今
後、市や保護者の負担増となる
ことも考えられるため、金額が
妥当である根拠を示すことがで
きるよう、適正に給食費を算定
してもらいたいがどうか。

答 今回はなるべく早く対応
するため、増額分は消費者
物価指数を基に算定した。給食
費は、個別の食材ごとに値段を
確認し計算しており、栄養バラ
ンスを考慮した上で適正な金額
を検討していきたい。



物価高騰は、栄養バランスのとれた
学校給食にも影響

問 各校で購入している食材
を、市での一括購入に変更
するなど、食材費を下げるため
の検討は。

答 現状は各校が地域の食材
を扱っている業者から購入
しているが、今後、購入方法に
ついて検討していきたいと考え
ている。

結果 可決すべきものと決定

■甲の体育館改修建築工事情
負契約の変更

改修工事の内容変更によ
り、契約金額を増額

問 当初の想定より補修する
箇所が多かったため、工事
の契約金額を増額すること
だが、今後このようなことがな
いよう、事前調査をしっかり行
うべきではないか。

答 高所作業車を使った調査
など、現場に合わせた工夫
で、できるだけ実際の工事と差
異が生じないよう、事前の詳細
調査を行っていききたい。

結果 可決すべきものと決定

■給食配送車の取得

給食センター楯原に配備
する配送車10台を購入

問 当該センターからは11校
に給食を提供予定だが、車



温かい給食を中学校へ届ける給食セ
ンター元八王子の配送車

両が故障した場合の対応は。

答 稼働中のセンターでは、
他のセンターの車両が配送
ルートを変更し補うなど、連携
しながら対応しており、当該セ
ンターも同様に検討している。

結果 可決すべきものと決定

都市環境委員会

開催日 6月16日

■一般会計補正予算(第2号)

集いの拠点の施設をより
環境負荷低減の建築物に

問 本補正により、八王子駅
南口集いの拠点整備の建築
物を、ZEB Ready※に適
合させ、建築物全体で消費する
エネルギーの50%以上を削減す
ることとする。6月に公表
した本整備に関する募集要項な
どの中で、建築物への太陽光パ

ネルの設置は、どのようになっ
ているのか。

答 本整備において、環境へ
の配慮や環境負荷の低減は、
重要なポイントの一つとして位
置付けており、募集要項などの
中しっかりと記載している。
また、太陽光パネルなどの再生
可能エネルギーの導入などにつ
いても、業者からの積極的な提
案を求める形で、募集要項など
に記載している。

問 施設の建設が完了した段
階で、建設費などの初期費
用を支払うことが原則であると
考えるが、本整備における支払
いは方法。

答 本整備の契約は、設計・
建設から、その後15年の維
持管理・運営までの包括的な形
となっている。その支払いは、
建設費などの初期費用を含め、
維持管理期間全体の中で、平準
化していくことにしている。

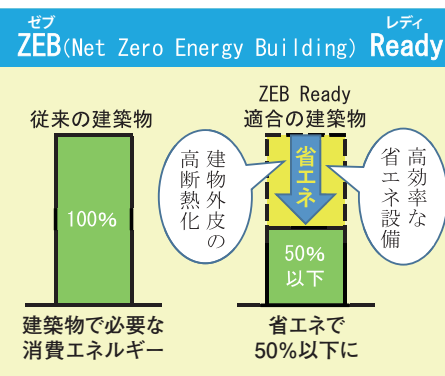
原油価格高騰に伴い家庭
系指定収集袋を追加購入

問 本補正は、ごみ指定収集
袋の原材料の高騰に対応し
たものことだが、増額補正
で追加購入する効果は。

答 本補正により、年間の指
定収集袋の必要枚数を確保
することで、安定的に市民へ供
給できるものと考えている。他
自治体では、収集袋が不足し、
それ以外で対応している事例も
あるが、本補正による追加購入
契約で、メーカーの製造ライン
の確保を行い、市民に影響が出
ないように取り組みたい。

問 本市の大袋(40リットル)
以外の収集袋は、10枚単位
の販売だが、1枚ずつ、ばら売
りにできないか。

答 買い物時にばらで購入し、
レジ袋に利用したいという
市民要望もあるが、強度等から
推奨していない。しかし、ばら
売りについては、市民の声など
を捉え、検討していきたい。
結果 可決すべきものと決定



※ZEB Readyは快適な室
内環境を実現しながら、消費
する年間の一次エネルギーを
50%以上削減することを目標
とした建築物

厚生委員会

開催日 6月16日

■一般会計補正予算(第2号)

市立保育所の空調設備の更新に伴う経費を増額

問 保育所では、新型コロナウイルス対策で、窓開け換気等を実施している。空調設備の更新時には、窓開け換気の不要な、室内の換気を同時に行う機器を導入しないのか。

答 建物の構造等の問題から、室内の換気を同時に行う機器の設置が難しい。窓開け換気は必要だが、従来の機器よりも換気の機能が高く、窓開け換気時間を短縮できる機器の導入を考えている。

— 新型コロナウイルスの追加接種の経費を計上

問 新型コロナウイルスの4回目の追加接種を行うとのことだが、その目的は。

答 感染拡大防止が目的だったが3回目までのワクチン接種とは異なり、重症化を予防するためである。

問 これまで3回のワクチン接種を円滑に進めてきたが、今回のワクチンの接種体制について聞きたい。



接種会場として7月から追加した高尾の森わくわくビレッジ

答 接種会場について、3回目と同様、駅の近くを会場として活用するほか、3回目の接種者が多かった高尾の森わくわくビレッジを7月から追加する。また、ワクチンも十分な量を確保しており、新たに認可されたワクチンについても、接種を希望する市民のために、準備を進めている。

問 4回目の追加接種でも、接種会場に行けない方をりすト化し、訪問接種を行う体制を組んでいるとのことだが、りすトに含まれていない方がいた場合の対応は。

答 会場に行けない接種希望者等は、高齢者・障害者の所管やコールセンター等へ連絡してもらおうことで、訪問接種や接種が難しい方へ個別対応を行っていく。

結果 可決すべきものと決定

令和4年(2022年) 第2回定例会		議案の審議結果一覧		会派の賛否						結果
				自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派	
市長提出議案 18件		付託委員会	13人	10人	4人	3人	3人	4人		
専決処分	一般会計補正予算(第1号)の専決処分	—	○	○	○	○	○	○	承認	
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第1号)の専決処分		○	○	○	○	○	○	承認	
	市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分		○	○	○	×	○	○	承認	
	都市計画税条例の一部改正の専決処分		○	○	○	○	○	○	承認	
	国民健康保険条例の一部改正の専決処分		○	○	○	○	○	○	承認	
補正予算	一般会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	×	○	○	可決	
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第2号)	総	○	○	○	○	○	○	可決	
条例(主な内容)	保健所関係手数料条例の一部改正(都条例の改正により、ふぐ加工製品取扱届出に関する手数料の規定を削除)	—								
	市税賦課徴収条例等の一部改正(税制改正により、個人市民税に関する住宅ローン控除の特例措置を延長)	総								
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正(幼稚園等の施設等利用費の支払いに関する規定を改正)	厚	○	○	○	○	○	○	可決	
	震災復興の推進に関する条例の一部改正(対象とする災害の範囲を大規模な震災、風水害、火災その他の災害に拡大)	都								
契約	甲の原体育館改修建築工事請負契約の変更	文								
	給食配送車の取得	都	○	○	○	○	○	○	可決	
	一般廃棄物指定収集袋の取得	都	○	○	○	○	○	○	可決	
その他	旧八王子医療刑務所官舎等解体工事請負契約の締結	都								
	消防自動車の取得	総								
その他	市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消し	総	○	○	○	○	○	○	可決	
	市道路線の認定	都								
議員提出議案 4件		付託委員会	自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派	結果	
条例(主な内容)	市議会委員会条例の一部改正(オンラインによる委員会の開催を可能とする特例を規定)	—	○	○	○	○	○	○	可決	
	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	可決	
意見書	インボイス制度の実施中止を求める意見書	—	×	×	×	○	○	○	否決	
	新型コロナウイルス感染症に対する制限緩和を求める意見書	—	○	○	○	×	○	○	可決	

<会派名> 自民党：自民党新国会 公明党：八王子市議会公明党 市民ク：市民クラブ 共産党：日本共産党八王子市議会議員団 立憲民：立憲民主・市民の会 諸 派：会派に所属しない議員 ○：賛成 ×：反対

<付託委員会> 総：総務企画委員会 文：文教経済委員会 厚：厚生委員会 都：都市環境委員会 全：4常任委員会(総・文・厚・都) 一：付託せず

※1 議長を除く
※2 意見書の全文はこちら→



市政の



聞きました

現状は 課題は 今後は

一般質問

6月8日から4日間にわたり24人の議員が市政について一般質問を行いました。質問の中から関連した内容を取りまとめ、その要旨を掲載しています。

マイナンバー

デジタル社会に向けた カードの普及促進を

問 デジタル社会の構築には、マイナンバーカードの普及が重要と考えるがどうか。

答 マイナンバーカードはデジタル社会の基盤となるものであり、その普及が社会全体のデジタル化の鍵となる。現在実施している出張申請窓口の設置などの取り組みを継続するとともに、利活用の新たな施策も検討し、4年度中の普及率100%を目指し、全庁一丸となって全力で取り組んでいく。

問 普及率が100%となった場合に、市民課の業務はどのように変わるのか。

答 普及率が100%となり、すべての方がカードを利用した場合、窓口業務が大幅に減少する一方、当面はオンライン申請の内容について、居住実態など現地の状況を確認する業務が増加すると考えている。

問 カード普及促進のため、今まで以上に周知活動に力を入れてほしいがどうか。

答 6月には、市内の主要な駅にポスターを掲示するほか、7月には、はちバスにも掲



カードの普及促進を図るため、イベント等で周知（道の駅八王子滝山で）

示する。また、駅などの公共スペースや、各種イベントでの周知活動を実施しており、今後も関連機関等の協力を得て、幅広く周知活動を行っていく。

コンビニ交付の状況は

問 昨年12月から本市でもカードを活用し、コンビニエンスストアで住民票の写しや課税証明書等の取得が可能となったが、利用状況は。

答 コンビニ交付の利用率は、導入月は全体の5%程度であったが、4年4月には約10%まで増加した。しかしながら、カード普及率が40%を超えている中、利用率はまだ低調であるため、さらなる利便性の周知とカードの普及促進が課題であると認識している。

問 地域事務所の大きな役割は住民票などの証明書の交

付事務であったが、コンビニ交付のスタートにより、その状況は大きく変わってきている。カード使用時の機器の操作方法がわからないなど、デジタルに慣れていない方に対し、地域での支援が必要ではないか。

答 カード普及率の高い高齢層が、カード活用や機器の操作方法に不安を感じていると考えている。地域における困りごとの一つとして、地域事務所が中心となり、サポート体制の充実を図っていく。

男女共同参画

男女共同参画条例の制定は

問 本市は男女共同参画社会の実現を目指し、どのように取り組んできたのか。

答 平成元年の女性のための八王子プラン策定以降、11年には男女が共に生きるまち八王子プランの策定とともに、男女共同参画都市を宣言した。15年には男女共同参画センターを開設し、本市の男女共同参画は少しずつ前進しているが、解決しなくてはならない課題がまだあると認識している。

問 少子化や男女の賃金格差等のさまざまな課題がある

中、男女共同参画社会を目指し制定する条例の意義は。

答 女性を取り巻くさまざまな課題の解決には、一人ひとりにへの支援とともに、固定的な性別役割分担意識を生む社会慣行等を変えることが必要となる。そのためには、行政のみならず市全体での男女共同参画の推進が不可欠であり、条例を制定することで、これらの課題の解決につなげていきたい。

問 条例の素案に対し、寄せられたパブリックコメントをどのように捉えているか。

答 条例の名称や苦情処理対応など素案全般に対し、さまざまな意見があり、関心の高さを改めて感じた。市民意見をしっかりと受け止め、庁内で議論するとともに、他市の状況等も参考とし、男女共同参画を確実に進める条例案を提示したい。



八王子駅近くの生涯学習センター内にある男女共同参画センター（交流コーナー）

一般質問は

質問方法

- 次の3通りから議員が選択します。
- ①一括質問方式（演壇で行い、3回まで可能）
- ②一問一答方式（発言席で行い、回数制限なし）
- ③1回目は演壇で一括質問、2回目以降は一問一答方式



議長席前の演壇で行う一般質問（一括質問方式）



写真提供：多摩産業交流センター指定管理共同企業体

大規模な展示室等を備え、都の産業振興を図る東京たま未来メッセは10月開業予定

MICE誘致で活性化を

産業振興

問 大規模な展示会や会議等の開催で産業振興を図るため、都が本市に設立した東京たま未来メッセの開業が迫っている。本市には豊かな自然や大学の立地等の強みがあるが、どのような分野に力を入れてMICEの誘致を行っているのか。

答 学園都市としての強みをいかし、大学コンソーシアム八王子に加盟する大学や、旅行会社に働き掛け、主に学術会議の誘致に力を入れている。

問 全国規模の会議では、終了後に、その土地の文化や観光資源を視察するエクスカージョンツアーが行われている例

もある。本市ならではのツアーを用意することで、交通や飲食等の事業の活性化につながると考えるがどうか。

答 エクスカージョンツアーは、地域経済の活性化につながる有効な手段と認識しており、今年度からMICE開催助成金に、ツアーの開催経費の補助を追加した。

問 東京たま未来メッセは、多摩地域の活性化を担う役割も期待される。積極的に本市が核となり、他市を先導しても良いか。

答 本市を中心とする多摩地域域の先端技術を有する企業集積をいかし、広域的に経済効果が波及するよう、都や近隣市町村とも連携し、MICE事業を推進していきたい。

問 中小企業の支援のあり方は

答 企業を誘致する企業立地支援制度は、大企業を想定している印象があるが、中小企業であっても業績を伸ばしている企業が多くある。今後の企業支援のあり方は、革新的な技術やサービス等の分野では、小規模であっても急成長する企業が数多く出てきている。規模にかかわらず、成長分野の企業に重点を置いて支援策を講じていく。

教員の多忙感解消を

学校教育

問 学校教育は、何よりも尊重されるべき本市の一大事業であり、教員が心豊かに子どもに向き合えることが重要と考える。教員の多忙感解消には、教員でなくてもできる事務的な業務を行うスクール・サポート・スタッフや副校長補佐などの増員が必要ではないか。

答 スクール・サポート・スタッフは全小・中学校に配置しているほか、今年度は副校長補佐を46校、部活動指導員を中学校12校へ配置するなど、教員の負担軽減につなげている。今後も各学校の状況を踏まえ、積極的に対応していきたい。

問 フリースクール等の民間施設との連携など、不登校の子どもやその保護者も孤立させることなく、子どもを社会に送り出している仕組みを公民連携で作っていかねばならないと考える。不登校の子どもへの支援についての考えは。

答 フリースクールには設置基準がなく、一律の対応は難しいが、都が行う実態調査の

結果を踏まえ、検討していく。支援体制については、適応指導教室の充実や、保護者が悩みを共有できる場の設置など、今後とも充実を図っていく。

問 新型コロナウイルスに関する制限の緩和など、世の中が通常時に戻る動きになっている。学校教育においても、子どもの重症化リスクなどを検証した上で、従来の教育活動に戻しつつ、感染症対策と両立させることを考える時期ではないか。

答 これまでも学びを止めないという考えで、学校行事を含めた教育活動を一律に中止することなく、継続してきた。今後子どもたちの学びの保障のため、市医師会等の助言を踏まえ、より良い教育活動と感染症対策の両立を推進していく。



不登校の児童・生徒を支援する適応指導教室は、市内3カ所に設置

※ MICE（マイス）＝ Meeting（会議や研修等）、Incentive（視察等）、Convention（国際会議等）、Exhibition（展示会等）を総称した造語

本市議会の



今後は
課題は
現状は

質問内容（議案外の質問に限ります）

本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や将来の方針等への疑問や提案などです。

質問時間

答弁を含め、一人当たり60分以内です。

子ども・若者

マスク着用を
強くない対応を

問

子どもの新型コロナ感染対策のため、預かる保育所が過敏になり、子どもにマスク着用を強いているように感じた。5月に国は、未就学児のマスク着用を一律には求めないとの通知を出したが、市の対応は。

答

2歳未満の園児には、マスク着用を推奨しないことや、着用が可能な園児にも、熱中症リスクが高い場合等には、マスクを外す対応を行っている。今回の通知を受け、改めて、屋内でも一律にマスク着用を求めないことや、子どもや保護者の意向に反し、着用を実質的に強制することのないよう、保育所等に徹底させていく。

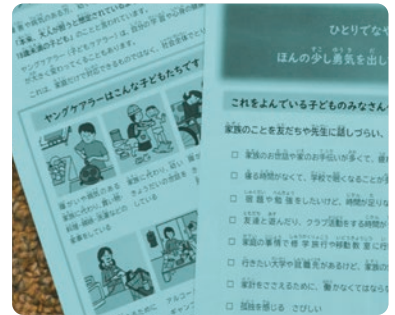
ヤングケアラーの
支援の向上を

問

家族の介護などを行って、いるヤングケアラー※は、本人に自覚がない場合が多く、周囲の大人の気付きが重要と考える。ヤングケアラーの早期発見や、支援に速やかにつながるための周知啓発に取り組んでもらいたいと思うか。

答

さまざまな境遇の子どもや若者が介護等で、進学や就職等の道が閉ざされないよう、発達段階に応じた体験の機会や、必要な情報の提供が重要と考えている。子ども家庭支援センタ



ヤングケアラーへの気付きを促すチェックリスト付きのチラシを配付

答

3年度では、ヤングケアラーについてのチラシを見守り・生徒に配付し、気付きを促す周知啓発を行った。4年度は、相談窓口の周知とヤングケアラーの認知度向上を図るため、講演会の開催等を通じて、啓発を行っていく。

問

本来その時期に体験すべきことができず、孤独に過ごすヤングケアラーが希望を感じ、前向きに人生を進んでほしいよう、取り組んでもらいたいと思うか。

答

さまざまな境遇の子どもや若者が介護等で、進学や就職等の道が閉ざされないよう、発達段階に応じた体験の機会や、必要な情報の提供が重要と考えている。子ども家庭支援センタ

※ヤングケアラー＝家事や家族の世話、介護等を日常的に行っている18歳未満の子ども

1や若者総合相談センターでの支援のほか、関係機関や地域と協力し、切れ目なく、子どもや若者の成長を見届けられる環境づくりに取り組んでいく。

貧困対策

生理の貧困への対策は

問

経済的な理由で生理用品が購入できない生理の貧困についての国の調査結果には、自治体等の無償配布は、恥ずかしいため利用しなかったという意見があった。市の配布の現状と今後の対策は。

答

生活困窮等で、生理用品が入り手困難な方だけではなく、自立支援の相談に訪れた方にも、防災備蓄品を活用し、配布できるようにしている。今後は、申請書を工夫し、希望しやすくなるほか、配布機会を増やすため、生活困窮者に食品配布を行うフードバンク団体との意見交換も進めていく。

生活困窮者へ手厚い支援を

問

急激な物価高騰の影響を受ける市民の暮らしを支える緊急支援が必要である。所得の低い世帯へ光熱費などの支援を行うべきではないか。

答

住民税非課税世帯等に対し、国の施策に沿って、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金を支給している。今後は、経済情勢を見定め、必要に応じて国や都に要望していく。

問

子ども食堂では、コロナ禍で食事提供を一時的に休止し、その代わりに、生活困窮者に無料で食料を配布した所もあった。今後、食堂の再開に伴い、食料配布を縮小すれば、利用している生活困窮者への支援が後退すると考えるが、支援についての考えは。

答

生活困窮者への支援は、困窮度が深まる前に、自立支援の制度につながることが重要と考えている。今後、関連所管と連携し、子ども食堂運営団体とも意見交換しながら、早期の自立支援に取り組みたいと考えている。



食料配布の準備をしている子ども食堂（パラエティクラブ／南大沢）

一 般 質 問 を 行 っ た 議 員 で す (発 言 順)

質問者の発言の題目
などはこちら↓



村松	星野	小野	鈴木	伊藤	若林	6月13日	相澤	富永	望月	渡口	梶原	石井	6月10日	前田	西室	若尾	日下部	川村	美濃部	6月9日	木田	鈴木	及川	萩田	森川	久保	井	6月8日	
直秀	玲	忠	耕純	翔	幸	宏	佳子	真美	喜美	広志	奈緒	弥生	6月8日	木田	鈴木	及川	萩田	森川	久保	井	6月8日	木田	鈴木	及川	萩田	森川	久保	井	6月8日
徹美	司	央	太子	平	禎	子	和	子	希	志	美	生	6月8日	木田	鈴木	及川	萩田	森川	久保	井	6月8日	木田	鈴木	及川	萩田	森川	久保	井	6月8日

地球温暖化

ゼロカーボンシティの
実現に向けて

問 本市は、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を2月に行ったが、現在の取り組みは。

答 地球温暖化対策地域推進計画を、より実効性の高いものにするため、現在、改定作業中である。ゼロカーボンシティの実現に向け、4年度は、ラッピングバスの運行や子ども向け動画の作成などにより、市民への地球温暖化対策の普及啓発を行う予定である。

問 現在の推進計画には、エネルギー計画に関する記載がない。改定予定の推進計画に、今後の再生可能エネルギー導入率や、ごみ発電の役割、地産地消の電力など、エネルギーに対する考え方や計画を示すべきではないか。

答 再生可能エネルギーの導入や、廃棄物による発電などは、どのような手法が有効かを調査し、改定予定の推進計画の中で示していきたい。

問 ゼロカーボンシティの実現には、環境負荷低減に



クイズで地球温暖化対策を普及啓発(環境フェスティバルのクールセンター八王子ブースで)

する意識を全職員が持つべきと考えるかどうか。

答 ゼロカーボンシティの実現には、職員の意識向上は不可欠であり、研修を継続的にを行い、職場全体で意識の向上を図っていく。また、推進計画と同時に改定する八王子市役所エコアクションプラン※でも、ゼロカーボンへの取り組みを見える化する事で、全職員に業務で排出する二酸化炭素を意識させ、業務改善や施設改修などの機会に、エネルギーの削減を図る仕組みを示していきたい。

問 ペットボトルは石油が原料であり、多くの資源とエネルギーを消費し、二酸化炭素の排出や地球温暖化の加速の一因となっている。脱ペットボトルやマイボトル推奨の観点から、公共施設の新設時や既存冷水器

の入れ替え時に、水筒などのマイボトルに給水可能なボトルデバイスペンサー式水飲栓を積極的に導入できないか。

答 当該水飲栓は、マイボトルの普及やプラスチック削減につながるかと考えている。地球温暖化対策などの観点から、機器の更新時に、施設に最適な設備の導入を進めていきたい。

都市計画

八王子駅南口
集いの拠点整備

問 八王子駅南口集いの拠点整備を行う事業者募集の要項等が6月に公表され、公募が本格的に開始された。資材価格の高騰などの問題をすべて乗り越え、事業を成功させるには、公募資料の内容の充実や、適切なスケジューリング設定が重要であると考える。事業者選定に向けての今後の取り組みは。

答 6月に事業者説明会を開催し、7月中旬から応募者を受け付ける。公募参加資格を確認できた応募者には、8月と9月に公募資料に関する質疑応答等を実施し、その後、応募者から提案書類を受け、5年3月に事業契約を結んでいきたい。

国道20号八王子南バイパス

問 国による国道20号八王子南バイパスの整備が進んでいるが、今後の工事予定は。

答 現在、館町〜大船町間を中心に工事が進められている。4年度は、町田街道に架かる橋りょう工事と、東京医科大学八王子医療センター前のトンネル掘削工事が予定され、今後、4年程度で当該区間が開通する予定とのことである。

問 本整備に対し、本市が期待する効果は。

答 本整備で国道20号の渋滞が緩和され、道路ネットワークが強化されると期待している。さらに、圏央道との接続強化による観光・物流面の利便性向上など、本市のまちづくりにとって重要な道路になると考えている。



4年後の開通を目指す館町〜大船町間(八王子医療センター・町田街道付近)

※八王子市役所エコアクションプラン=施策から職員の行動に至るまで、全レベルで環境に配慮した取り組みを徹底することで、市域全体の環境保全の推進を目指した計画

市議会からのお知らせ

■省エネルギー対策を実施

市議会では、9月30日まで夏季の省エネルギー対策として、原則、会議では、議員や職員がネクタイを着用しないこととしています。皆さまのご理解をお願いします。

■掲載内容についてのご意見

掲載内容についてお気付きの点がございましたら、庶務調査課にお寄せください。

また、アンケートも実施しています。スマートフォンから左記の二次元コードを読み込み、簡単にお答えいただけます。また、市議会ホームページからもお答えいただけます。

アンケートはこちら↓



■市議会を傍聴してみませんか

市議会は公開されており、どなたでも傍聴できます。本会議の傍聴をご希望の方は会議当日、市役所3階議会事務局議事課で申込書に住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取って傍聴席にお入りください。

また、各委員会も定員の範囲内で傍聴できます。会議日程や議事内容など詳しくは、議事課にお問い合わせください。皆さまの傍聴をお待ちしています。

■点字版市議会だより等を発行

目の不自由な方のために、点字版・音声版の市議会だよりを作成し、ご希望の方に郵送しています。希望する場合は、庶務調査課にご連絡ください。

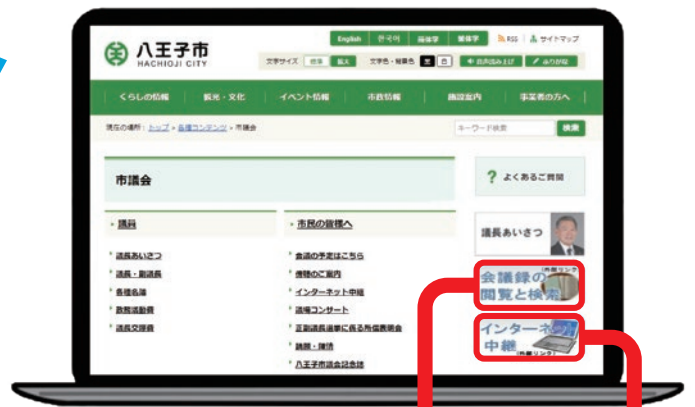


より簡単にお答えいただけるよう、アンケートをリニューアルしました。

会議のようすは ホームページでも発信!

市議会では、市議会だより「ひびき」のほか、ホームページから本会議や各委員会のようすを発信しています。

市議会でどのようなことが議論されているか、ぜひご覧ください。



会議録検索



本会議や各委員会での発言を掲載した会議録は、発言者や会議名、キーワードから検索できます。また、紙媒体の会議録は、市立図書館等で閲覧できます。

会議録はこちら⇒



インターネット中継



本会議などの模様は、生中継するほか、会議終了後、おおむね7日後から録画中継をご覧いただけます。また、過去の映像も視聴できます。

インターネット中継はこちら⇒



レポート

所管事務調査とは、議会の政策立案機能をより強化するため、常任委員会が主体的にテーマを設定し、政策提案や提言を目指して、調査するものです。



5/13 行政視察 (札幌市)

- 5/11～5/13 行政視察 ★子育てコンシェルジュ (千歳市)
★子どもの権利条例 など (札幌市)
- 5/16～5/28 【調】 ㊦児童館訪問調査 (市内10館)
- 5/17 【調】 幼児教育・保育センターとの懇談会 など
- 5/22 【調】 ㊦街頭アンケート (八王子駅周辺)
- 5/27 【調】 ㊦条例案要綱に関する市の取り組み など
- 6/1～6/30 【調】 ㊦アンケート (対象：市内小・中・高)
- 6/16 【調】 ㊦今後の予定、市民意見の集約
- 7/1 【調】 NPO法人かたつむりとの懇談会 など

厚生委員会

所管事務調査テーマ

幼少期における発達障害の現状・その相談支援体制 /
こども基本条例に関する調査・研究



5/22 街頭アンケートで市民意見を集約 (八王子駅南口)

都市環境委員会

所管事務調査テーマ

水のまちづくり



5/12 行政視察 (スノーピーク)



5/11 行政視察 (長岡市)

- 4/28 【調】 視察 (町田市)
「都市公園におけるキッチンカーの出店」
- 5/11～5/13 行政視察
 - ★中心市街地のまちづくり (長岡市)
 - ★官民連携による水辺空間の活用、自然を生かした地域の価値の創造 (㈱スノーピーク/三条市)
 - ★官民連携による水辺空間の活用 (新潟市)
- 5/27 【調】 本市における水辺の活用実証実験、行政視察の振り返り

長期ビジョン 特別委員会

(付議事項：長期ビジョンに関する調査・研究)

- 6/24 【報】 愛称が「八王子未来デザイン2040」に決定、市議会からの提言に対する考え方 など

長期ビジョン(素案)に対する市議会からの提言はこちら⇒



ICT導入 検証会議

- 5/19 最終報告で継続協議となった事項の協議
 - ★会議への端末機の持ち込み
 - ★オンライン会議
 - ★災害時・防災への活用

議会のICT導入の経過はこちら⇒





市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。
ここでは、常任委員会の行政視察や所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

議会活動

総務企画委員会

所管事務調査テーマ

ポストコロナを見据えた危機管理の在り方



5/10 行政視察（北九州市）



5/12 行政視察（熊本市）

5/10～5/12 行政視察

★DX推進計画に基づく事務の利便性向上・効率化（北九州市）

★防災リアルタイム情報（大牟田市）

★防災・減災対策（熊本市）

5/26【調】 行政視察の振り返り、所管事務調査の今後の進め方

6/15【調】 行政視察報告書、今後の予定



5/10 行政視察（熊本市）

5/10～5/12 行政視察

★GIGAスクール構想に伴うICTの活用（熊本市）

★MICE事業の推進（福岡市）

★SSW（スクールソーシャルワーカー）※の活用促進（福岡県SSW協会）

5/26【調】 ①SSWの活用促進、ICTを活用した登校支援の充実 など

6/15【調】 ②提言に向けた検討

文教経済委員会

所管事務調査テーマ

児童生徒の登校支援
～マンパワーとICTの活用～



5/12 行政視察（福岡県SSW協会）

議会運営委員会

所管事項

☆議会の運営

☆議会の会議規則・委員会に関する条例等

☆議長との諮問（議会だよりも所管）

7/6～7/7 行政視察

★タブレット端末の活用、議会図書室の機能強化（呉市）

★議会改革の推進と政策立案機能の強化 など（岡山市）



7/6 行政視察（呉市）

次回の定例会の主な予定

日	月	火	水	木	金	土
					8/26	27
令和4年(2022年) 第3回定例会 会期：9/2～10/12						招集告示日
28	29	30	31	9/1	2	3
		議会運営 [㊦]			開会日 議会運営 [㊦] 本会議(ネット) (一般質問)	
4	5	6	7	8	9	10
		← 本会議(ネット) (一般質問) →		議会運営 [㊦] 本会議(ネット) 決算特(ネット)	総務企画 [㊦] 文教経済 [㊦]	
11	12	13	14	15	16	17
	厚生 [㊦] 都市環境 [㊦]			議会運営 [㊦]		
18	19	20	21	22	23	24
	敬老の日			本会議(ネット) (委員会 審査報告等)	秋分の日	
25	26	27	28	29	30	10/1
	本会議(ネット) 決算 (代表質疑等)	決算特(ネット) (総括質疑)	総務企画 [㊦] 文教経済 [㊦]	厚生 [㊦] 都市環境 [㊦]		
2	3	4	5	6	7	8
				決算特(ネット) 議会運営 [㊦]		
9	10	11	12	最終日		
			本会議(ネット) (決算採決等)	㊦：委員会 決算特：決算審査特別委員会 ㊦： " " 分科会 ネット：市議会ホームページで中継		

- 会議（議会運営[㊦]を除く）は、10時から開会します。
- 閉会中の議会日程は、市議会ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ：議事課



表紙写真を募集中

「ひびき」の表紙を飾る写真を募集しています。採用者には、議長からの感謝状を贈ります。皆さまからのご応募お待ちしております。

あなたの感動を「ひびき」で発信しませんか？

募集内容

秋・初冬をイメージし、市内で撮影した行事・風景・まちなみ・自然など、第3回定例会号（11月15日発行予定）の表紙にふさわしい写真（写真の縦・横は問いません）

締切

10月11日（火）

問い合わせ：庶務調査課

応募方法はこちら⇒



傍聴者からの声



秋山 映子さん
(下恩方町)

関心のあった質問を傍聴
今後の検討に注目

八王子市が考えているジェンダー平等に関する条例に関心があり、今回の議会で質問があることをホームページで知ったので、初めて傍聴に来ました。

あらかじめ条例について質問予定だった議員だけではなく、他の議員も条例について触れていたため、関心が高い内容なのだと思います。市民からも多くのパブリックコメントがあり、今後、それを踏まえて検討するとのことなので、どのような条例になるのかを注目していきたいです。

他の日にも条例について質問を行う議員がいたため、聴きたいと思いましたが、都合が悪く、参加できないのが残念でした。また機会があれば傍聴したいと思います。

次回の議場コンサート*

日時：9月2日（金）の本会議前
午前9時30分～9時50分

受付：市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)

出演者募集

市議会では、定例会の初日に出演できる方（市内在住・在勤・在学の個人や団体の方の楽器等の演奏）を募集しています。

募集情報はこちら⇒



6月8日にコンサート
を再開



演奏＝ヤマクマヤ（篠笛）

*令和4年第2回定例会では、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたことから議場コンサートを再開しました。今後の状況により、開催を見合わせる場合がありますので、最新情報は市議会ホームページでご確認ください。

